

## ① 新潟大会の成果

**「人口減少社会の減災復興」の発信：**  
人口減少社会における中山間地域の復興モデルを提示。単なる復元ではなく、地域コミュニティの再構築へ

**県内全域の多様性（ダイバーシティ）：**  
中越だけでなく、県内各地の多様な防災・減災の取り組みの厚みを可視化できた

**プロセスの重視：**  
準備期間を通じて、産官学民のネットワークが強固に再構築された。



## ② 鳥取大会への期待

**鳥取独自の「卓見」の展開：**  
鳥取県東部地震の経験や、全国に先駆けた「災害ケースマネジメント」等の知見を全国へ

**「個」に寄り添う防災：**  
制度やハード整備だけでなく、一人ひとりの生活再建に焦点を当てた鳥取らしい発信を期待

**ネットワークのバトン：**  
新潟で醸成された熱量を、鳥取の強みと融合させ、TEAMぼうさいジャパンとして共に歩む

新潟の「地域力」から、鳥取の「先見性」へ。  
それぞれの強みを活かし、日本の防災文化を共にアップデートしましょう。